

2026 年 9 月 11 日

アニメタイムズ社、1 周年を迎えた「Anime India Mumbai 2026」に継続参加、過去最高 46,000 人超が来場

『NARUTO-ナルト-』伊達勇登監督が初訪印でファン大熱狂

日本×インドの共創を目指す「Anime Idea Contest」ファイナリスト 13 作品も発表 次回のハイデラバードには『BLEACH』等手がける阿部記之監督がゲストに決定！



エイベックス・ピクチャーズ、講談社、集英社、小学館ら 13 社からなる株式会社アニメタイムズ社（本社：東京都港区、代表取締役社長：勝股 英夫、以下「アニメタイムズ社」）は、2026 年 8 月 28 日（金）から 30 日（日）の 3 日間、インド・ムンバイの NESCO Exhibition Centre で開催されたインド最大級のアニメイベント「Anime India Mumbai 2026」に冠スポンサーとして参加いたしました。

「Anime India」は、2025 年 8 月にムンバイで初開催され、今年で 1 周年を迎えました。これまで『DEATH NOTE』『進撃の巨人』で知られる荒木哲郎監督、『ハイキュー!!』の満仲勸監督、『NARUTO-ナルト-』はたけカカシ役の声優・井上和彦氏をゲストに迎え、日本のアニメクリエイターとインドのファンが直接交流する機会を創出してきました。

今回の「Anime India Mumbai 2026」では、アニメタイムズ社とトヨタ自動車タイトルスポンサーを務めたほか、多数の日本企業が協賛・出展し、**3 日間で 46,000 人を超える過去最高の来場者**を記録しました。また、日本から『NARUTO-ナルト-』『NARUTO-ナルト- 疾風伝』の監督を務めた**伊達勇登氏**がゲストとして参加。伊達監督にとって、今回が初のインド訪問となりました。アニメタイムズ主催のスペシャルステージでは、制作当時の演出や表現について伊達監督自らが解説するコメントリーステージを実施しました。

また、会場のアニメタイムズブースでは、『NARUTO-ナルト-』の世界観を楽しめるフォトスポットに加え、「影分身の術」をイメージした体験型コンテンツを展開。『NARUTO-ナルト-』スペシャルバッグの配布や、『NARUTO-ナルト- 疾風伝』のオリジナル T シャツなどの販売も行いました。

さらに、日本とインドの新たな共創を目指してアニメタイムズ社が展開する「Anime Idea Contest」のファイナリストを発表。Video Category から6作品、Proposal Category から7作品の計13作品が選出され、次回11月に開催される「Anime India Hyderabad 2026」で各部門の最優秀作品を発表する予定です。

なお、今回は11月14日（土）から15日（日）の2日間、インド・ハイデラバードにて初開催されることが決定いたしました。アニメタイムズ社も引き続き冠スポンサーとして参加を予定しており、『幽☆遊☆白書』、『NINKŪ-忍空』、『みどりのマキバオー』、『BLEACH』を手掛けた阿部記之監督をゲストとして招聘するほか、スペシャルステージやブース展開などを予定しています。

アニメタイムズ社は今後も、日本のアニメ作品をインドへ届けるとともに、ファンとの交流やクリエイター支援、日本とインドのクリエイターが共に作品を生み出す機会づくりに取り組んでまいります。

アニメタイムズの主な取り組み

● 『NARUTO-ナルト-』伊達勇登監督が初訪印、名シーンを深掘りするスペシャルステージを開催

今回の「Anime India Mumbai 2026」では、『NARUTO-ナルト-』『NARUTO-ナルト- 疾風伝』を手掛けた伊達勇登監督がゲストとして参加しました。伊達監督にとって今回が初のインド訪問となりました。

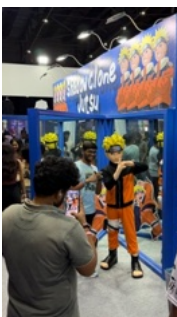
「Anime Times Presents: NARUTO Commentary on some of the best scenes」では、『NARUTO-ナルト-』の名シーンを実際に振り返りながら、キャラクターの感情表現やアクションシーンの演出、制作時の工夫などについて、伊達監督が制作当時のエピソードを交えて解説しました。

日本のアニメ制作現場で作品がどのようにつくられているのかを、監督本人からインドのファンに直接伝える機会となりました。



● 『NARUTO-ナルト-』の世界を体験できるアニメタイムズブース

アニメタイムズブースでは、『NARUTO-ナルト-』をテーマにしたフォトスポットや「影分身の術」をモチーフにした体験型コンテンツを展開。また、アニメタイムズ会員へのスペシャルバッグの配布に加え、『NARUTO-ナルト- 疾風伝』のアニメタイムズオリジナル T シャツなどを販売しました。



● 日本×インドの共創「Anime Idea Contest」、13 作品のファイナリストを発表

アニメタイムズ社は、日本とインドのクリエイターが共に新たな作品やアイデアを生み出す機会の創出を目指し、「Anime Idea Contest」を実施しています。

本コンテストは、「Cross Culture, Create Together」をテーマに、日本とインドに在住するプロフェッショナル、アマチュアを問わず、クリエイターからアニメのオリジナル企画や映像作品を募集するプロジェクトです。

「Video Category」と「Proposal Category」の2部門を設け、Video Category ではパイロット映像やトレーラーなどの動画作品、Proposal Category ではプロットやキャラクターデザインなどを盛り込んだ企画書を募集しました。

本企画では、日本で制作された作品をインドへ届けるだけでなく、日本とインドそれぞれの文化や発想を取り入れながら、両国のクリエイターをつなぎ、制作面でのコラボレーションにつなげていくことも視野に入れています。将来的には、日本の制作ノウハウとインドの若いクリエイターの才能をつなぎ、国境を越えたコラボレーションへ発展させていくことも目指しています。

約2か月間の応募期間を通じて、1,678件のエントリー登録があり、Video Category には30作品、Project Category には526作品の応募が寄せられました。ファイナリストの選考には、アニメタイムズ社代表取締役社長の勝股英夫、プロデューサーの岩瀬智彦に加え、インドのアニメ業界関係者も参加しました。その中から選出された **Video Category 6 作品、Proposal Category 7 作品、計 13 作品をファイナリスト**として選出し「Anime India Mumbai 2026」のステージで発表しました。

各部門の最優秀作品には、Video Category で賞金100万円、Proposal Category で賞金30万円を授与予定です。今後、一般投票およびスペシャルゲストを含む審査員による最終審査を経て、2026年11月14日（土）・15日（日）に開催の「Anime India Hyderabad 2026」で受賞作品を発表・表彰する予定です。

Anime Idea Contest URL <https://animetimes.info/aic2026>



<Video Category ファイナリスト>

- ①ENISHI（縁） / SOUMYA
- ②WHAT BROKEN THINGS KNOW / DINESH ANTONY WILSON J
- ③FAR FROM YESTERDAY / ENTANGLED STUDIO
- ④LIES / STUDIO09
- ⑤THE MELODY OF HEART / BHARATH VILRAM SG
- ⑥KOYA NO BOREI（荒野の亡霊） / SOUMYA

<Project Category ファイナリスト>

- ①VEERA:THE POWER OF HUMAN / TEJA MEDISETTI
- ②THE LAST ECHO / GOWTHAM
- ③SAI:THE CULTURE WARS / KUMARSAI KALISSETTY
- ④BETWEEN MYTH AND YOU / MANSI ARUN UTEKAR
- ⑤THE ALTERNATING ETERNITY / ADITYA RAJ

⑥RECKONING / BHAVYA JOSHI

⑦THE PERFECT UNDERACHIEVER / OM PRAKASH MOHANTY

■「Anime India Mumbai 2026」ゲスト：監督 伊達勇登氏 コメント

「皆さんとの初めての交流に際して、有意義な時間を過ごさせて頂きありがとうございました。

異文化のインドでの『NARUTO-ナルト-』の人気ぶりにも驚かされました。

ファンとの交流イベントでは熱い応援を頂き、インドのファンの皆様の情熱を感じられ大変楽しいイベントでした。

『劇場版 NARUTO-ナルト- ブラッド・プリズン』、及び僕の監督した『ROAD TO NINJA -NARUTO THE MOVIE-』もこれから劇場公開される様ですので、益々ファンが増えてくれると嬉しいです。

今回は大変貴重な経験をさせて貰いありがとうございました。

また機会があれば呼んで下さい。」

■「Anime India Hydellabad 2026」ゲスト：監督 阿部記之氏 コメント

「この度はお招きいただきありがとうございます。

日本のアニメが昨今世界中で親しまれ、いろいろな国の方々とイベントで交流できることは、とてもうれしいです。

そして、いつも皆さんが、アニメに対して熱い思いを持っていてくれる！それを伝えていただけることは、作り手にとってこの上ない喜びです。

しかも今回は、今一番元気な国の一つであるインド、その皆さんがどんな風に思っているのか？直に交流できることに、興奮しております。

是非、私が携わってきたアニメの話がいろいろできればと思います。よろしくお願いします。」

■アニメタイムズ社について



“Anytime アニメと過ごそう”をキャッチフレーズに、今話題の人気作品や懐かしい名作アニメまで、劇場版、テレビシリーズ、OVA*1 など、様々なカテゴリーのアニメ作品が見放題となる Prime Video のサブスクリプションのほか、毎月無料でアニメ本編が楽しめるアニメタイムズ公式 YouTube チャンネルの運営、越境 EC としてアニメタイムズ STORE を運営。*1 OVA：オリジナルビデオアニメーション。

■会社概要

社名：株式会社アニメタイムズ社

代表者：代表取締役社長 勝股英夫（エイベックス・ピクチャーズ株式会社）

設立：2015 年 3 月 4 日

住所：東京都港区三田 1-4-1 住友不動産麻布十番ビル 5F

■Prime Video サブスクリプション「アニメタイムズ」インド版 概要

チャンネル名：アニメタイムズ

サービス開始：2023 年 12 月 12 日（火）

チャンネル価格：年間プラン 399 ルピー / 月額プラン 初月 39 ルピー、翌月以降月額 69 ルピー

※作品の視聴にはプライムビデオでアニメタイムズへの登録が必要です。

グローバル版公式サイト: <https://animetimes-global.com/>

公式インスタグラム(インド): https://instagram.com/animetimes_in/

YouTube チャンネル(インド): <https://www.youtube.com/@animetimes-india>

問い合わせ先 株式会社アニメタイムズ社 宣伝室 瀧本有美 takimoto.yumi@av.avex.co.jp